

## 平成 30 年度第 1 回市川市福祉有償運送運営協議会（議事録）

1. 開催日時：平成 30 年 5 月 21 日（月）19 時～20 時

2. 開催場所：仮本庁舎 4 階 第 1 委員会室

3. 出席者

### 【委員】

会長 武本委員

副会長 若菜委員

委員 海野委員、中根委員、武藤委員、  
杉山委員、加藤委員、高橋委員、山田代理（磯部委員）

（欠席者 2 名）

### 【事務局】

白井（福祉政策課主幹）ほか

4. 議事

- （1）団体から提出された移送サービスの状況（平成 29 年 12 月～平成 30 年 3 月）  
について
- （2）市川市における福祉有償運送制度の改善に向けた取り組みについて
- （3）その他

### 《配布資料》

会議次第

資料 1 移送サービスの状況（平成 29 年 12 月～平成 30 年 3 月）

資料 2 - 1 市川市における福祉有償運送制度の改善に向けた取り組みの  
概要について

資料 2 - 2 チラシ配布先検討（案）

資料 3 事業者向けチラシ（案）

資料 4 利用者向けチラシ（案）

資料 5 ホームページ修正（案）

項 目	内 容
武本会長	<p>(1) 団体から提出された移送サービスの状況（平成29年12月～平成30年3月）について</p> <p>それでは、議題（1）「団体から提出された移送サービスの状況（平成29年12月～平成30年3月）について」です。 事務局より、説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>(資料1「移送サービスの状況（平成29年12月～平成30年3月）」に基づき説明)</b></p>
武本会長	<p>それではただいまのご報告についてご意見等はございますでしょうか。</p> <p>(いただいたご指摘については修正済み)</p>
	<p><b>(2) 市川市における福祉有償運送制度の改善に向けた取り組みについて</b></p>
武本会長	<p>それでは議題（2）「市川市における福祉有償運送制度の改善に向けた取り組みについて」事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p><b>(資料2-1「市川市における福祉有償運送制度の改善に向けた取り組みの概要について」、資料2-2「チラシ配布先検討(案)」、資料3「事業者向けチラシ(案)」、資料4「利用者向けチラシ(案)」、資料5「ホームページ修正(案)」に基づき説明)</b></p>
武本会長	<p>前年度に行ったアンケートの結果を踏まえ、担い手及び認知度の拡大をしていこうということですね。そのために作成した資料3、4の確認と、資料2-2にある配布場所について、その他配布場所の検討についてですね。</p>
若菜会長	<p>ホームページの修正については少々見づかったため、事務局で改善をさせていただきますというご報告です。</p>
武本会長	<p>ではまず、チラシについてからご意見はございますでしょうか。追加や工夫等がございましたらご意見いただければと思います。</p>
加藤委員	<p>資料3、4のチラシの裏面に制度の対象者が記載されていますが、対象</p>

<p>杉山委員</p>	<p>が統一されていないため、揃えた方がいいのではないのでしょうか。</p> <p>併せて資料5①について、福祉有償運送の利用対象者の「要介護認定、要支援認定」に“介護保険の”という言葉をつけてください。</p> <p>社会福祉協議会や医師会、自治会、高齢者クラブなどに関わっていて、地域に密着している地域支えあい課から考えると、事業者が行う有償ボランティアとして非常に素晴らしい制度ですが、福祉有償運送のホームページを拝見したところ、福祉有償運送という名称が非常に分かりづらい印象を受けました。</p> <p>チラシ案は分かりやすいので広めたいと思いますが、名称の分かりづらさから、福祉有償運送とは何かというところから始まってしまいます。高齢者が今後増加する中で絶対に必要な分野となるため、親しみやすいキャッチコピーを付けたらよいのではないのでしょうか。</p>
<p>中根委員</p>	<p>ご指摘のように漢字が多く、文字に優しさが無いと思います。市でこのような形で福祉有償運送を広めることは大変ありがたく、良いことだと思います。また、協議会が始まった当初は、タクシー業界とNPO業界で縦割りになってしまっていると言われることもありましたが、地域をどのように支えあうかという視点で、お互い歩み寄り議論ができるようになり良い方向に向かっていると思います</p> <p>制度の中身についての懸念事項は、要介護の方であれば通院等乗降介助の利用が全国的に利用が伸び悩んでいることです。つまり給付が伸び悩んでいるということですね。</p> <p>金銭面や人員、車両を含めた設備的に考えて、実際に事業を行っている方にとってとても支え辛くなっています。これらに加えて、人を移送する観点から見て、車というのは事故を考えると非常にリスクの高いサービスですが、地域や地域の事業者やNPO、ボランティアが役割を担っていくので大事なことだということをおおきく伝えていただきたいと思います。</p> <p>また先程の要介護認定・要支援認定について、国土交通省の通知改正を踏まえて「チェックリスト対象者」が追加されましたので、反映をお願いいたします。</p> <p>なお、配布方法について、資料2-2に記載されている方法も有効だと考えます。実際に、私自身が全国移動支援ネットの活動の中で出てきた2つの例として、1つは社会福祉法人が行うデイサービスの空き時間に地域の買い物支援としてデイサービスで使用する車両を出している例があります。つまり、車両の空き時間を寝かさずに活動するということです。デイサービスはおおよそ朝8時から9時、そして16時から17時までは車両を利用しているため、間の日中に地域の交通支援をしている例もあります。</p> <p>市内の社会福祉法人など、資料2-2に記載されている①市川市介護保</p>

	<p>険事業者連絡協議会、②市川市自立支援協議会、③日中活動連絡会、④居宅支援連絡会だけで十分な周知が出来るのであればよいと思います。</p> <p>通所関係を行っているところは日中、車両を寝かせていることが多いため、このような利用方法もよいのではなんでしょうか。</p> <p>もう1つとして、自治会や、マンションでいうと管理組合のところに、要介護認定の取得の有無に関わらず外出支援が必要な人がかなり出てきます。私自身が管理組合役員を務めているのですが、持ち回りで選ばれる役員を拒否するということが多々あり、その理由の多くが介護だそうです。外に出られない状況や病気で入院の予定があるなど、そこで一番困ることは、その人が生きていないか不明になるということです。さきほど杉山委員が仰ったように、自治会等の支援組織の関係にこの案件を持っていき周知をしていただければいいのではと思います。</p>
武本会長	<p>最初に杉山委員の仰った福祉有償運送の名称については、名称が堅苦しいため、呼びやすい名前を作るとよいのではないかと趣旨でよろしいでしょうか。</p>
杉山委員	<p>福祉有償運送の利用にあたり、タクシー料金の半分以下の料金で利用できるというのは大変素晴らしい制度なので、周知することが必要だと思います。こういったことをみなさんに知っていただくためには、制度の名称を親しみやすくすることが必要なのではないかと非常に感じます。</p>
武本会長	<p>例えば、福祉有償運送だけではなくお年寄りの方にもっと外出してもらおうという取り組みを通称『お出かけサービス』と呼んでいるところもあります。福祉有償運送だけではないのですが、こういった意味合いを仰っているのでしょうか。</p>
武藤委員	<p>コミュニティバスやお散歩バス、バリアフリータクシーなどでも愛称をつけている自治体や地域はたくさんありますね。福祉有償運送でも愛称をつけていくとより市民に親しみやすくなるなという理解はできます。</p> <p>福祉有償運送に興味を示した事業者がまず市の方にご相談にいくと思いますが、その際に青ナンバーと白ナンバーということに関わらず人様のかけがえのない命を預かる仕事であるから、安心安全であることをご案内いただけたらと思います。</p> <p>また、タクシー関係のホームページは何かあるのでしょうか。以前に、移送困難者の方たちに対し介護タクシーや福祉タクシー、福祉有償運送などを掲載したページがあったように記憶しています。</p>
事務局	<p>今回修正をする予定の福祉有償運送のホームページとは別に、「外出が困難な高齢者や障害者のための移動サービス」というページがあり、市内</p>

	<p>の介護タクシー、一般タクシー、福祉有償運送の紹介をしているページになります。</p>
<p>武藤委員</p>	<p>また後程拝見させていただきます。</p>
<p>武本会長</p>	<p>以前この協議会でビジョンを作りましたが、あれは非常に全体的に様々な事項が記載されておりまして、武藤さんの仰ったことや福祉有償運送とは何かということも記載されています。あのデータをホームページにアップして読めるようにすると良いのではないかと考えております。</p>
<p>海野委員</p>	<p>運送と書いてあると人だけではなく宅配などのように“モノ”も運ぶ意味も含んでいるのかという印象を受けます。ご高齢の方はホームページを見て福祉有償運送と書かれていると、誤解を招くことも考えられます。</p> <p>福祉という言葉がつくと別格の世界に感じてしまうところもあるみたいなので、先程のおでかけサービスのように、“おでかけ”という言葉は目を惹くと思います。やはり足腰が不自由になって乗り物に乗るとするのは慣れるまでご本人にとって勇気がいらしますので、キャッチコピーが必要だと思います。</p>
<p>武本会長</p>	<p>チラシの配布先について、暮らしに密着する分野にすべからく置いといても良いのではないかとと思いますが、資料2-2に記載されている枚数は予算の関係があるのですか？</p>
<p>事務局</p>	<p>予算の関係はございません。</p>
<p>杉山委員</p>	<p>配布先について、地域支えあい課の観点からすると、1人暮らしなどの高齢者に密着している民生委員などがあげられます。民生委員は月に1度、1人暮らしの高齢者の方を訪問いたしますので、可能であればこちらにも配布できたらと思います。</p>
<p>海野委員</p>	<p>有償のタクシードライバーには、福祉有償運送の存在を知ってる方も多数おり、知り合いにも退職後に福祉有償運送のドライバーになられた方もいます。</p>
<p>武本会長</p>	<p>シルバー人材センターに定年後に地域貢献したいという方々が訪ねてこられることが多いと思いますが、そういう時に福祉有償運送についてとお知らせしてみてもいいでしょうか。</p> <p>それでは様々な意見が出ましたので、整理していただくということをお願いいたします。</p>

事務局	<p>ご審議いただきましてありがとうございます。</p> <p>いただいたご意見にを基に、チラシの案とキャッチコピー等につきましては、内部で検討し改めてご報告のうえ、実施させていただきたいと思えます。配布時期につきまして、目安が6月になっておりますが、柔軟に対応させていきたいと思えます。</p>
武本会長	<p style="text-align: center;"><b>(3) その他</b></p> <p>最後に議題(3)「その他」について事務局より説明をお願いいたします</p>
事務局	<p style="text-align: center;">(今年度の協議会の開催数について報告)</p> <p style="text-align: center;">(異議なし)</p>
武本会長	<p>これで本日の議題は全て終了いたしました。</p> <p>それでは、平成30年度第1回福祉有償運送運営協議会を終了します。</p>
終了	<p style="text-align: center;">(事務局より今後の予定について説明)</p>

市川市福祉有償運送運営協議会  
会長 武本 英之